

- 1 浄土真宗の強い信仰で結びついた門徒たちが、室町時代に起こした武装蜂起のことを何という？
① 山城の国一揆 ② 国一揆 ③ 一向一揆 ④ 土一揆 ☐ ☐
- 2 首里を都とする琉球王国が、東アジアと東南アジアの間に立って行った経済活動を何といいますか？
① 中継貿易 ② 勘合貿易 ③ 朝貢貿易 ④ 南蛮貿易 ☐ ☐
- 3 室町幕府が、中国の明と行っていた貿易のことを何という？
① 南蛮貿易 ② 日宋貿易 ③ 朱印船貿易 ④ 勘合貿易 ☐ ☐
- 4 京都の北朝と吉野の南朝の対立を終わらせ、南北朝を合体させた室町幕府の第3代将軍は誰？
① 足利義詮 ② 足利義満 ③ 足利尊氏 ④ 足利直義 ☐ ☐
- 5 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた、五音と七音を組み合わせ七音が先に来る言葉のリズムを何といいますか？
① 五五調 ② 五七調 ③ 七五調 ④ 七七調 ☐ ☐
- 6 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？
① 雪舟 ② 狩野元信 ③ 狩野正信 ④ 如拙 ☐ ☐
- 7 室町時代、銀閣が建立された頃に京都を主戦場として起こっていた大規模な内乱を何という？
① 元寇 ② 観応の擾乱 ③ 明応の政変 ④ 応仁の乱 ☐ ☐
- 8 室町時代、農民たちが「寄合」を通じて村の運営を独自に行うようになった村の組織を何というか？
① 検地 ② 惣村 ③ 寄合 ④ 年貢 ☐ ☐
- 9 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？
① 足利尊氏 ② 足利義満 ③ 足利義政 ④ 足利義教 ☐ ☐
- 10 能の母体となった、民衆の間で行われていた芸能を何という？
① 茶の湯 ② 猿楽 ③ 雅楽 ④ 連歌 ☐ ☐
- 11 琉球王国が都を置き、貿易によって栄えた王国の中心地はどこか？
① 首里 ② 那覇 ③ 浦添 ④ 佐敷 ☐ ☐
- 12 1467年、将軍の跡継ぎ問題と守護大名同士の対立がきっかけとなって起こった大きな戦乱を何という？
① 明応の政変 ② 元寇 ③ 観応の擾乱 ④ 応仁の乱 ☐ ☐
- 13 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？
① 武家造 ② 数寄屋造 ③ 書院造 ④ 寝殿造 ☐ ☐
- 14 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
① 座 ② 寄合 ③ 惣 ④ 土倉 ☐ ☐
- 15 鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇の政権から離反し、京都に武家政権を樹立した人物は誰？
① 足利尊氏 ② 足利義政 ③ 足利義教 ④ 足利義満 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>一向一揆</u> は、浄土真宗の門徒が団結して守護大名や他の宗派と戦った武装蜂起です。		3 <u>一向一揆</u>	☐
2	琉球王国は、中国の明との進貢貿易を軸に、日本や朝鮮、さらには東南アジア各地の産物を互いに取り寄せて売りさばく <u>中継貿易</u> を行いました。		1 <u>中継貿易</u>	☐
3	<u>勘合貿易</u> は、倭寇の取り締まりを条件に明との間で行われた公貿易です。		4 <u>勘合貿易</u>	☐
4	室町幕府の第3代将軍である <u>足利義満</u> は、力のある守護大名を抑え込むと同時に、1392年に南朝の天皇から北朝の天皇へ位を譲らせる形で南北朝を合体（統一）させました。		2 <u>足利義満</u>	☐
5	二条河原の落書は、当時の世相に対する痛烈な批判を、当時の人々にとって馴染み深く覚えやすい「 <u>七五調</u> 」のリズムで表現しました。		3 <u>七五調</u>	☐
6	<u>雪舟</u> は日本の禅僧でありながら、遣明船に乗って中国へ渡り、本場の絵画技術を学びました。		1 <u>雪舟</u>	☐
7	1467年に始まったこの戦いは、全国の守護大名が東軍・西軍に分かれて戦ったため、日本全土に広がりました。		4 <u>応仁の乱</u>	☐
8	<u>惣村</u> は、村人が共同で地主や守護大名に対抗するための組織でした。		2 <u>惣村</u>	☐
9	<u>足利義政</u> は京都の東山に山荘（現在の慈照寺）を建て、そこを拠点に水墨画、茶の湯、華道などを愛好しました。		3 <u>足利義政</u>	☐
10	「 <u>猿楽</u> 」は、当時の民衆に親しまれていた物真似や軽業、踊りなどを中心とした芸能です。		2 <u>猿楽</u>	☐
11	<u>首里</u> は琉球王国の王都として整備され、 <u>首里城</u> が置けられました。		1 <u>首里</u>	☐
12	この対立は1467年に武力衝突へと発展し、京都を主戦場として約11年間にわたって続きました。		4 <u>応仁の乱</u>	☐
13	<u>書院造</u> は、床の間、違い棚、付け書院といった装飾的かつ機能的な要素が備わっているのが最大の特徴です。		3 <u>書院造</u>	☐
14	「 <u>土倉</u> （どそう）」は、もともと商品を保管する倉庫を指していましたが、預かった商品を担保にして金を貸す質屋のような役割を持つようになりました。		4 <u>土倉</u>	☐
15	<u>足利尊氏</u> は有力な武士団を率いて後醍醐天皇に背き、光明天皇を立てて京都に新しい武家政権を樹立しました。		1 <u>足利尊氏</u>	☐

言えなかった用語ノート